

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年7月3日
 派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	飛騨市役所	代表者名	都竹 淳也
担当者部署	総務部管財課	連絡先電話番号	0577-73-7462
担当者役職	係長	担当者氏名	松井 洋子
住所	509-4292 岐阜県飛騨市古川町本町2番22号		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浦田 真由
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	オープンデータ公開ページについて助言をいただきました。今後のオープンデータ推進方針についても相談に乗っていただきました。番組表の素案の確認していただき、公開できる状態までアドバイス頂きました。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2020年7月3日	9時00分	9時30分		30
	派遣形態	支援・助言 (オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	1 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	昨年度末から新型コロナウイルス対策番組やケーブルテレビ視聴エリア内の小学校の授業放送などの利用が急激に増え、予定にない緊急放送が増えたこと、その放送内容の告知を文字放送以外の方法がなかったことから、別の告知方法の検討。また、自主放送と行政無線の内容が重複することもあり、テレビと無線だけでなくデジタルデバイスでの視聴方法を検討。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	ケーブルテレビ自主放送番組の安定した放送維持、安価な行政無線に代わる情報ツールの模索。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	番組表の公開方法。視聴者以外の方の番組視聴方法。行政無線のICT機器を使用した視聴方法。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	オープンデータの公開ページを支援を受けて更新。番組表もホームページで公開した。視聴者が番組表を事前に確認することができるようになった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	②事業に係るシステムを構築できた 飛騨市ホームページ CATVページとオープンデータページ
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	公開後の視聴者の反応や、しばらく公開しての問題点等をフォローアップしていただきたい。オープンデータの公開についても相談させていただきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	行政無線のポッドキャスト配信と番組表をオープンデータ化しスマートスピーカー等での視聴を可能とする。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

